

第2学年 道徳学習指導案

1 主題名 きまりの大切さを考える

(内容項目 C-(10) 遵法精神)

教材名 「二通の手紙」 出典：私たちの道徳（文部科学省）

2 主題について

(1) 主題設定の理由

平成29年7月に公示された新学習指導要領解説では、C-(10) 遵法精神を「法やきまりの意義を理解し、それらを進んで守るとともに、そのよりよい在り方について考え、自他の権利を大切にし、義務を果たして、規律ある安定した社会の実現に努めること」としている。主体性をもって法やきまりを守ることを一層重視し、従前の4-(1)の「遵守するとともに」を「進んで守るとともに、そのよりよい在り方について考え」に、「社会の秩序と規律を高めるように努める」を「規律ある安定した社会の実現に努める」に改めた。これより、法やきまりの「在り方」や、「安定した社会の実現」のために自分たちに何ができるかを深く考えさせることが必要とされていることが見て取れる。

中学生では、人間が社会の中で生きているという自覚が深まり、法やきまりの意義を理解できるようになってくる。しかし、自我の発達が著しい時期でもあり、自分の行動を制限・拘束するものとして、法やきまりを軽視したり反発したりすることもある。また、法やきまりによって守られる個人の権利は強く主張するものの、自分の果たすべき義務を果たそうとしない生徒もいる。私たちの社会は、一人一人の権利を保障するとともに、それぞれが果たすべき義務を明らかにしたり、対立を未然に防いだり、解決したりする方法として法やきまりを生み出してきた。その意義を理解したうえで、互いに権利を主張し、安心して過ごせる社会を実現するために行動しなくてはならない。法やきまりは皆の生活や権利を守るためにあり、これを遵守し自らの義務を果たすことが秩序と規律ある社会を実現することを理解させるのは、中学生という時期に望ましい生活態度を育てていく上で重要である。以上の考えから、この主題を設定した。

(2) 生徒の実態（略）

(3) 教材について

<あらすじ>

動物園の職員だった元さんは、入園終了時刻を過ぎて入口に来た幼い姉弟を「今日は弟の誕生日だから」と泣き出さんばかりの姉の言葉に心を動かされ、親の同伴がないことも承知の上で入園させる。閉門時刻になっても二人が出てこないことに園内は騒然となったが、辺りが暮れかかった頃、雑木林の中の小さな池で遊んでいた二人が無事発見された。数日後、姉弟の母親から「主人が病気に倒れた後、自分が働きに出ることになり、構ってやれなかったが、あの子たちの夢を大切に思って、わたしたち親子にひとときの幸福を与えてくださったあなた様のことは、一生忘れることはできないでしょう。ありがとうございました。」という感謝の手紙をもらう。その翌日、元さんは、もう一つの手紙である「停職の懲戒処分通知」をもらう。元さんは、二通の手紙を机の上に並べて、「この二通の手紙のおかげでまた、新たな出発ができそう」と晴れ晴れとした顔で職場を去っていく。

保護者同伴でないのに入園させてしまう元さんの行動は、心情的には十分に理解できるものである。しかし、職員として入園についてのきまりを守ることも果たすべき義務であった。元さんの判断・行動の場面は、生徒にとって「善と善の葛藤」を引き起こすであろう。さらに二通の手紙について考えることで、きまりの意義、自他の権利と義務について思考を深めることができる。と考える。

展開においては、生徒に討論させ、様々な意見を引き出していきたい。自らの考えを示す一つの手段として「スケール表」を用いていく。今回は「姉弟を入れてあげて良かった」「入れなければよかった」について、名前のマグネットを貼り、理由を問いながら考えを深めさせたい。「考え、議論する道徳」への転換の一つのアプローチである。自分の考えを筋道立てて表現し、仲間がどのように考えているかをしっかりと聞き、また考えることで、自己理解や他者理解、そして人間関係を深めることができる。また、その過程の中で互いに相違点を見つけながら学習することで多面的、多角的に物事が考えられると考える。このようにして、主体的に考える「問題解決的な学習」に迫りたい。

3 指導計画

時期	学習内容と活動	指導上の配慮事項
4月	学級目標の設定 学級のルールをつくる学習 (学級活動)	<ul style="list-style-type: none"> どのようなクラスにしたいかを生徒に話し合わせる。 学級のルールや決まりごとを班長会や学級会を立ち上げてつくっていく。
5月	自然教室に向けた取組 (学級活動・総合的な学習の時間)	<ul style="list-style-type: none"> 活動のルールを理解し、一人一人が義務を果たして協力して活動しようとする態度を育てる。
6月	(C-10) 遵法精神 「第二ボタン」(道徳)	<ul style="list-style-type: none"> 規則を自ら守らなくてはならないものという意識を持たせる。
9月	合唱コンクールに向けた取組 (学級活動)	<ul style="list-style-type: none"> 目標に向けて集団で協力して取り組む中で、ルールを守り秩序ある活動ができるようにする。
10月	きまりの大切さを考える (C-10) 遵法精神 「二通の手紙」(道徳)	<ul style="list-style-type: none"> きまりの意義を自ら考え、進んで守ろうとする態度を育む。

4 本時について

(1) ねらい

元さんの行動についての討論を通して、きまりの意義を自ら考え、進んで守ろうとする態度を育む。

(2) 展開

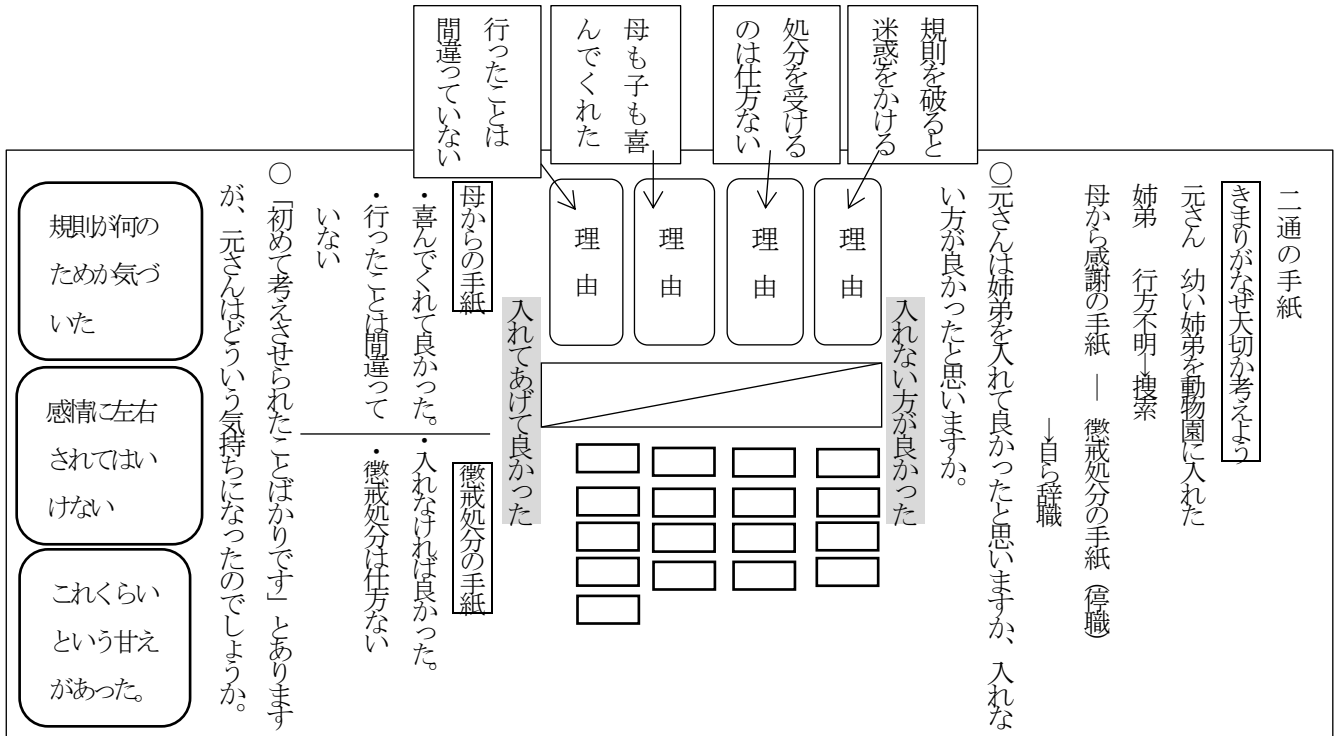
過程	生徒の活動と内容	予想される生徒の反応	指導の留意点(・) 評価(◆)
導入 (5分)	1 身近なきまりやルールの意義について考える。 ①社会や学校のきまりで、大事だと思っただけはありますか。 ②階段の右側通行や、校外での2列歩行についてどう思いますか。	<ul style="list-style-type: none"> 交通ルール(安全のため) 未成年の飲酒(健康のため) 階段でぶつかからないようにするためには必要だと思ふ。 	<ul style="list-style-type: none"> 事前調査をもとに話を進める。 生徒の身の回りの「きまり」について触れるが、あまり

		<ul style="list-style-type: none"> ・周りの人に迷惑をかけないため、集団で歩くためには必要だと思う。 	<p>範囲を広げすぎず、身の安全に関わるようなものに限定して話を進めるようにする。</p>
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>きまりがなぜ大切かについて考えよう。</p> </div>		
<p>展開 前半 (15分)</p>	<p>2 「二通の手紙」の教師の筆読を聞く。</p> <p>3 話の内容の確認をする。</p> <p>4 元さんの行動について考える。</p> <p>② 元さんは姉弟を入れて良かったと思いますか、入れない方が良かったと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリントのスケール表の今の自分の判断が一番近いところに青丸で表す。 ・その理由をワークシートに記入。 ・黒板のスケール表にネームマグネットを貼る。 ・近くの人と意見交換をする。 ・座席をコの字形にし、全員で討論、考えを深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・園の規則で入れてはいけないことになっているのでだめだと思う。 ・毎日入ったそうにしていたので良いと思う。 ・閉門時刻を過ぎているわけではないので良いと思う。 ・事故こなりかけたのでやめた方が良かったと思う。 ・大きな事故はならなかったから、入れてあげて良かった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・討論では、教師が司会となり、生徒の意見を整理したり、聞き返したりする。 ・元さんが破った園の規則を確認する。 ・生徒からのつぶやきを拾いながら、黒板にまとめていく。 ・理由を明らかにして発表させる。
	<p>㊦ 母の手紙を読んだとき、元さんはどう思ったのだろう。</p> <p>㊦ 懲戒処分の手紙を読んだとき、元さんはどう思ったのだろう。</p>	<p><u>母の手紙を読んだとき</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・こんなにも喜んでくれて良かった。 ・行方不明になって大変だったが、やったことは間違っていなかった。 ・懲戒処分はひどすぎる。 <p><u>懲戒処分の手紙を読んだとき</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・処分を受けるのは仕方ない。 ・良かれと思ってしたことでも、規則を破るとたくさんの人に迷惑を掛けてしまう。 ・入れなければよかった。 ・今は喜んでいるが、本当に子どものためになったのか分からない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・母親の子どもたちへの愛情に気付かせる。 ・規則を守ることを尊重しなくてはならないことをおさえる。

<p>展開 後半 (20分)</p>	<p>5 きまりがなぜ大切か、元さんが学んだことをもとに考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>㉓ 「初めて考えさせられたことばかりです」とありますが、元さんはどのようなことを考えたのでしょうか。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えをワークシートに記入する。 ・近くの人と意見を交換する。 ・考えを発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・なぜ、保護者同伴でなければならぬという規則があるのか、初めて本当に理解できた。 ・これくらいいいだろうと甘えがあった。 ・何のために、このような規則があるのかを考えさせられた。 ・個人的な感情で規則を守らない場合が起こることを許しては動物園の秩序が守れなくなることに気づいた。 ・規則は、命や生活を守るためにある。 ・どんな規則でも、意味や理由がある。 ・規則ができた背景があるはず。 	<ul style="list-style-type: none"> ・きまりの必要性に気付かせる発問。 ・規則の大切さについて深めたい。 ・規則を守ることは、すべての人の権利を守ることにつながる事をおさえる。 ・規則を破ることが社会の秩序や生命を脅かす場合もあるので、個人的な感情などで破ってはいけなことをおさえる。
	<p>㉔ 元さんは、なぜ「晴れ晴れとした顔」だったのだろう。</p> <p>㉕ なぜ、処分よりも重いものを選んだのだろう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・悔いがないから。 ・懲戒処分に納得したから。 ・母からの手紙があったから。 ・それだけ重いことをしたのだと考えたから。 ・個人的な感情に左右されると、きまりはきまりではなくなるから。 ・停職程度では甘いと自分で思ったから。 ・自分のやったことに責任を持つことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・処分よりも重いものを選んだのに、晴れ晴れとしているところに疑問を持たせるようにする。 ◆きまりを守ることが集団の秩序を守るには必要であることを気付くことができたか。 (ワークシート・発表分析)
<p>終末 (10分)</p>	<p>6 自分の考えについてもう一度振り返る。</p> <p>④ みなさんの考えを聞いて、元さんが姉弟を入れて良かったのか、入れない方が良かったのか、もう一度考えましょう。スケール表に赤の○で記入してください。</p> <p>7 授業を終えて、ワークシートに自分の考えを書く。</p> <p>⑤ きまりを守ることがなぜ大切か、自分なりの考えを書きましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなの話を聞いて、規則は命を守るためにあるものだったのでは、元さんの行動は許されるものでは無いと思った。 ・もし、姉弟が命を落としていたら停職程度では済まなかったと思うので、入れるべきではなかった。 ・元さんの行動は優しく思いやりのあるものだったけど、規則がなぜ必要かわかった。 ・個人的な感情に左右されるときまりはきまりではなくなる。 ・集団の秩序を守るためになくてはならない。 ・規律ある社会にするために必要だ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・位置が変わった生徒を挙手させ、理由を問う。 ・位置が変わらなかった生徒にも、その理由を問う。 ・今日の授業を振り返り、自分の生活につながるさせる。 ・新しく発見したことを書くように促す。

	<p>⑥ これから生活していくうえで、気を付けようと思うことはどのようなことですか。</p>	<p>・学校のルールなどにもできた理由があるはずなので、自分なりに考えたい。 ・これからは自分なりにきまりがある理由を考えたい。</p>	<p>◆自らきまりの意義を考え、これからの生活にどのようなにつながっていくかを考えることができたか。 (ワークシート)</p>
--	--	--	---

5 板書計画



スケール表に全員のネームマグネットを貼り、吹き出し等を用いて理由を書き込んでいく。

二通の手紙

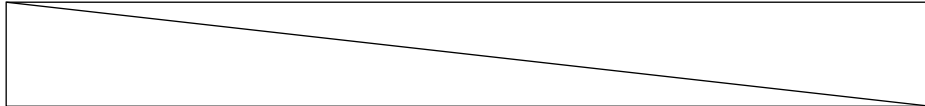
氏名 ()



1. 元さんは姉弟を入れて良かったと思いますか、入れない方が良かったと思いますか。
下のスケール表の、今の自分の判断に一番近いところに青で○をつけましょう。

入れてあげて良かった

入れない方が良かった



【理由】

2.

<授業を振り返って>

3.

4.

道徳アンケート

氏名（ ）

1. 法律や社会のきまりについて、「このきまりはなぜあるのだろう」と疑問に思ったことはありますか。そのきまりはなぜあると思いますか。

ある

ない

2. 上で「ある」と答えた人は、例えばどのような法律やきまりですか。

↑この法律やきまりはどのようにして存在すると思いますか。

3. 学校のルールについて、「このきまりはなぜあるのだろう」と疑問に思ったことはありますか。そのきまりはなぜあると思いますか。

ある

ない

4. 上で「ある」と答えた人は、例えばどのようなきまりですか。

↑このきまりはどのようにして存在すると思いますか。